

福井県立大学地域貢献セミナー

外国人患者が来ても 慌てないための 最低限の準備

2012.2.17 **Fri** 19:00 ▶ 20:30

会場

福井県国際交流会館 特別会議室
福井市宝永3丁目1-1 tel 0776-28-8800 fax 0776-28-8818

参加費
無料

定員: 150名

講師

押味 貴之 医師

日本大学医学部 医学教育企画・推進室 助教
日本医学英語教育学会評議員
米国 CCHCP 公認医療通訳トレーナー

日本政府は「新成長戦略」にて「国際医療交流」を成長分野に指定し、「外国人患者の受入に資する医療機関の認証制度の創設や、医療機関ネットワークを構築することで、円滑な外国人患者の受入れを図る」という基本方針を発表しています。

ではこの「円滑な外国人患者の受入れ」には具体的にどのような内容が求められるのでしょうか？

この90分間のセミナーでは、最低限翻訳しておかなければならない書類や、医療通訳の使い方など、医療機関が準備しておかなければならない必要最低限の項目をわかりやすくご紹介いたします。

多言語問診票や現場で役に立つ様々な資料の紹介も行います。

また医療英会話の上達法に関するヒントも多数ご紹介いたしますので、お気軽にご参加ください。

お申込み方法

申込締切: 2月13日(月)

E-mail にて下記の事項を入力の上、送信ください。

●お名前 ●電話番号 ●メールアドレス ●勤務先の病院名、部署、職種、役職名

fukui.mitlink@gmail.com ロレイン・サッカ (福井県立大学 学術教養センター准教授)

※本セミナーは、主催者であるロレイン・サッカ准教授の研究の一環として開催されます。

講師紹介



押味 貴之 医師

■ 学歴 旭川医科大学 医学部 医学科 2001卒業
立命館大学 国際関係 1995卒業
Macquarie University Postgraduate Diploma Translation and Interpreting 2007修了

■ 学位 Postgraduate Diploma (Translation & Interpreting) Macquarie University

■ 教育・研究活動状況

立命館大学にて国際関係学部卒業後、旭川医科大学医学部にて博士号修得。その後オーストラリアの Macquarie 大学にて、Postgraduate Diploma of Translation and Interpreting 修得。「日本英語医療通訳協会 (J.E.)」の理事として、医療英語、特に医療通訳に関する様々な教育・研究・啓蒙活動に携わる。現在、日本大学医学部 医学教育企画・推進室 助教 (医学英語担当) として医療英語の講師を務める傍ら、精力的に医学英語教育に関する執筆、編集、出版活動を行い、医師や医学生などの医学英語教育に幅広く携わっている。

■ 研究分野 外国語教育

■ 受賞学術賞 第3回植村研一賞 (2007/07)

■ 所属学会 日本医学英語教育学会評議員 (2007/07/15 ~ 現在)

日本医学教育学会 (~現在)

日本通訳翻訳学会 (~現在)

日本旅行医学会 (~現在)

主催者プロフィール ロレイン・サッカ [福井県立大学 准教授]

傍ら、済生会病院にてボランティア医療通訳としても非常勤勤務
医療通訳士協議会 (Japan Association of Medical Interpreters: JAMI) 会員
国際医療通訳者協会 (International Medical Interpreters Association: IMIA) 会員
全米医療通訳協議会 (National Council of Interpreters in Healthcare: NCIHC) 会員

会場のご案内

福井県国際交流会館

〒910-0004 福井市宝永3丁目1-1
tel 0776-28-8800 fax 0776-28-8818

■ 徒歩の場合

JR 福井駅から約15分 (タクシーをご利用の場合約5分)

■ お車の場合

福井 IC または福井北 IC から約20分



※当日は講師のビデオ撮影を予定しております。受講生の方の一部がビデオに撮影されるかもしれませんがご了承ください。